



'14. 1. 1

都サ連通信

発行 東京都手話サークル連絡協議会

代表 高田 直樹

http://tosaren.web.fc2.com/index.html

tosaren@syuwa.tv

FAX03-3961-2445

あけましておめでとうございます。

各サークルにおかれましてはますますご清栄のことと拝察申し上げます。

東京都手話サークル連絡協議会は昨年8月3日～4日に、被災地宮城バスツアーを実施しました。

これは、昨年1月20日の一日研修会で「忘れない東北を！」というテーマで、被災三県の手話関係者をお招きし、講演をいただいた折、みやぎ被災聴覚障害者情報支援センター(みみサポみやぎ)の庄子さんのお話の中で、是非とも被災地を見に来て欲しい、交流をして欲しいとの話がありました。それを受けて実施したものです。

東京からは聴覚障害者と健聴者合わせて40人、石巻のろうあ協会と手話サークルからも40名の合計80人で交流をすることができました。短い時間でしたが、被災されたときの様子を手話でおはなしする迫りに圧倒された2時間でした。翌日は「語り部」の方の案内で、1時間ほどバスで被災地を回りながらお話を聞くことができました。復興の息吹を感じながらも、本当に忘れてはいけない大震災であると実感しました。

今回のツアーを企画実施し、改めて東京都手話サークル連絡協議会の存在の意味を感じた二日間でした。参加された皆様本当にありがとうございました。

また広報班の活動も4年目になります。都内の加盟・非加盟サークルを訪問し、都サ連の活動を紹介させて頂き、都サ連の重要性を訴えてまいりました。サークルの皆様には貴重なお時間を頂戴し、本当に有り難うございました。

都サ連を活性化させ、たましろの郷の支援を充実されるためには、広報班の活動はとても大切です。今後ともご協力をお願いします。

今年の一年が皆様方にとって素晴らしい一年であるように、お祈り申し上げます。

東京都手話サークル連絡協議会

代表 高田直樹

自立支援センター運営委員会報告

自立支援センター運営委員会

11月16日(土)10～12時 / 12月14日(土)10～12時

○1月4日(土)13時より新年会(事務所開き)

例年は東聴連と合同だが、今回は年始休暇中なので、自立支援センターのみで行います。参加自由、差し入れ歓迎です。

○公益法人移行後について

・2013年11月28日公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構が認可されました。

・2014年4月1日以降の東京都聴覚障害者連盟と東京聴覚障害者自立支援センターの新聞・管理・イベント等の役割の詳細について確認をする第1回目の会合を、12月末ごろに開きます。

・自立支援センターの構成団体について、登要会は来年度は辞退の申し入れがありました。

・公益法人の会員について、会費等が決まった時点で、自立支援センターの構成団体に問い合わせがあります。

→都サ連も公益法人の会員に加入するかどうか5月までに決める必要があります。

○手話で語る戦争体験2013(2012年8月5日開催)の収支計算書について承認されました。

収益はたましろの郷後援会と折半します。

○自立支援センターのパンフレット作成中です。

○成年後見制度事業を始めます。

○ふれあいサロン

12月14日(土)クリスマス企画で行いました。

ゲームや差し入れとビールで楽しく、終了の時間が伸びました。次回は2月8日(土)18時から(予定)。

○特別講演会第2弾

11月23日(土・祝)14時～16時15分

戸田康之氏をお招きし「生き立ちと ろう学校教員の経験談」というテーマでお話いただきました。チケット180枚、来場者数152名でした。

○来年度の上級手話教室について

耳の日記念文化祭でチラシを配布します。

○耳の日記念文化祭には例年通り甘酒とおしるこバザーを申し込みます。

次回運営委員会は1月11日(土)10時から (文責 杉石)

福祉対策会議報告

(11月11日)

- ・東聴連は、11/17(日)第60回大会&法人認可30周年祝賀会を開催。
- ・手話言語条例を制定した鳥取県では、5年もの間取り組みを継続しており、制定後の効果はとて大きいようです。東京でも早急に取り組みたい。
- ・11/22～24の情報アクセシビリティ・フォーラムは、延べ10,000人を目指す。
- ・第28回 東京都中途失聴・難聴者のつどいが終了。423名の参加者。
- ・2014年1/25～27 第19回全国難聴者・中途失聴者福祉大会 in おきなわを開催予定。
- ・2014年2/15～16 全通研討論集会(於:大阪)に先立ち、東聴連と合同で事前学習会をする。
会員数が減少傾向にある。
- ・全要研東京支部は、新宿コズミックセンタープラネタリウムで、年間3回の字幕付けボランティアを行うことになった。ぜひ参加を。
- ・【教育】2014年2/1(土)第18回ろう教育フォーラム in 東京を、日大にて開催予定。8/2～3の第26回ろう教育を考える全国討論集会 in 東京のプレ開催でもある。模擬授業やパネルディスカッションの予定。
- ・【労働】2014年1/24～25 第18回労働フォーラム(於:兵庫)開催予定。
- ・【災害対策】気象庁から、災害の避難と予防に関するDVDの提供を受けた。貸出可。出張講演(無料)を依頼する機会を作りたい。
- ・大島の台風被害について、島嶼協会の会長によると、聴覚障害者の大きな被害報告はないが、当時、避難所生活をした人はいたよう。その情報保障について確認中。

(12月2日)

- ・11/28(木)、公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構東京都聴覚障害者連盟として新たにスタート。それに先立つ祝賀会には197名が参加。1月の社員総会にて旧法人の解散報告。社員として入会希望団体については、この時に審議可能。3月の評議委員会にて補充選挙の予定。
- ・都サ連は、1/19(日)一日研修会を企画。講師に、午前はコーダの佐田明氏(手話通訳士、声優)を、午後は元学芸代大学教授岸本義弘氏(ユニバーサルデザイン)を迎える予定。
- ・情報アクセシビリティ・フォーラムは、延べ13,000人超の参加を得て、成功裡に終わった。国会議員や都職員の姿も見られた。
- ・11/29～12/1 手話通訳者養成担当講師研修会には100名の参加者。新テキストの価格の発表。
- ・12/16(月)に地域担当者会議を開催。総合支援法の影響、手話言語法の条例化への取り組み、手話指導講師養成研修会報告、WL&手話でGo!パンフの取り組みなど。都サ連は記録担当。
- ・【教育】2/1開催予定の、ろう教育フォーラムは、講師交渉など準備が順調に進んでいる。
- ・各団体の積極的な参加への促しと確認。次回は、2/3(月)に開催予定。

(文責:委員 林)

参政権保障委員会報告(2013/11/18,12/17)

参政権保障委員会では、毎月第3月曜日に定期会議を開催しています。10月の会議はありませんでした。11月・12月の会議では、今後の運動について話し合いを行ないました。

●東京都選挙管理委員会との懇談会

東京都選挙管理委員会との懇談会を1/27に予定していたが、急遽、都知事選が2月に行なわれることになったので、都選管との懇談会は延期となった。

●耳の日

耳の日に何らかの展示を行なうことを企画している。また、選挙に関する意識調査を行ないたい。

●運営体制について

11月から、委員会内の役割分担を整理し、新しい体制で運営をしていくことになりました。メーリングリストも新しいものを用意し、運営していく予定(メーリングリストについては、まだ準備ができていないので非稼働)

●その他

東京青年会議所との懇談会も実施予定。

次回の会議は1/20か1/27。2月は17日の予定(日時・場所は未定)

(事務局 三村)

一日研修会のお知らせ

広報班よりお知らせです。1月19日(日)昨年に続き大塚ろう学校体育館にて、都サ連事務局主催の研修会を開催します。今回は午前、午後とも講演です。既にチラシ等で御存知の方もいらっしゃると思いますが、今回の講師はユニークな経歴をお持ちのお二人です。午前中担当される佐田さんは「ろう難聴を生きる」などの手話関係番組で、その姿にも声にも皆さんききとご記憶がおりだと思えます。午後の岸本さんはパッケージデザインのプロとして独立して活躍した後、大学等で教鞭を執られておられます。今回は障害者と共に生きる我々に身近な問題である「ユニバーサルデザイン」について解りやすく説明して下さいます。大型ストーブを増設し体育館をぼかぼかにして皆さんの参加をお待ちしています。以上

(文責 山崎)